

令和6年2月1日

会員各位
保護者の皆さま

公益社団法人大阪府剣道連盟
会長 長榮 周作

不適切な指導の禁止

(貴団体において、保護者の方も是非回覧してください)

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は当連盟にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨今のスポーツ界におきまして、暴力行為・パワハラ・セクハラ・金銭の不適切な処理・代表選手の不透明な選考や判定など多くの問題が発生しており、当連盟も無関係とは言いがたい状況です。平成22年度以降繰り返し注意喚起のお願いをして参りましたが、指導者の暴力的な指導(言葉による暴力も含めて)に関する相談や通報は後を絶ちません。これらのほぼ全ては匿名によるもので、当該団体の指導者を特定できるものではありませんが、非常に残念であると同時に重大な事案と受け止めており、対処が必要と考えています。

当連盟では剣道をより多くの方々に継続して学んで頂き、その正しい普及発展を図ることを目標に検討・研究を繰り返し行っています。

指導者の中には、自身の修練・稽古をほどほどに、少年剣士たちを試合に勝たせたい一念で厳しい言葉の暴力をふるう方が見受けられます。

指導者の方には、「師弟同行」の精神を心に刻んで、自身も修練を重ね、剣道講習会受講は当然のことながら、幼少年の身体・心理の発育・発達状態などの知識を勉強して適切な指導がなされるよう最大限の努力を要請します。

(参考) 剣道講話「正眼の剣道」(井上正孝著) 講談社より

私どもは、物を習うのはみな先生や先輩からだと思っている。しかし剣道にも「弟子もまた師の師なり」と言われ「師弟同行」、「具学具申」に示す「師に習い、友に習い、己に習い、場に習う」という4つの習いが大事である。

剣士の皆さん、保護者の皆さま、指導者の不適切な行為を見聞きされたら、匿名でなく、連絡相談ができる実名で、当該団体・指導者・行為の内容等を直ちに下記にご連絡ください。ご連絡いただいた個人情報、適切適法に対応し、他者に漏らすことはありませんので、ご安心ください。

(連絡先) 公益社団法人大阪府剣道連盟 TEL 06-6351-3345

FAX 06-6351-3346

E-mail info-sinsa@osa-kendo.or.jp

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとうとび
信義を重んじ誠を尽くして
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

大阪版剣道の心

剣道は自己を耕す剣の道
剣道は相手を重んじる礼の道
剣道は生涯かけて学ぶ道

唱和

「腰を立てる」正しい姿勢を身につけよう。
「何事にも負けない」強い心を持とう。
呼ばれたら「はい」と答える素直な心を持とう。
「整理整頓」ができる気くばりの心を持とう。
「ありがとう」と言える感謝の心を持とう。

(参考) 全日本剣道連盟からの通達 (ガイドライン)

https://www.kendo.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/03/ethical-guidelines_ajkf.pdf

以上